

● 全体報告

／ 地域教育研究センター長による全体報告会を行います。

9:15～ 「高知県立大学の『域学共生』の取り組みについて」

地域教育研究センター長 清原 泰治

● 事例発表

／ 「地域に向けた健康長寿研究の情報発信」、「地域に学ぶ、学生が学ぶ」、「ポストコロナの国際交流」の3つのテーマに分かれ、事例発表を行います。

9:35 - 説明 ① 9:40 - 10:15 ② 10:20 - 10:55 ③ 11:00 - 11:35

※各テーマ、入退室自由です。(Zoomのブレイクアウトルーム機能を使用して移動可) ※各テーマ、事例発表後にディスカッション又は質疑応答時間があります。

地域に向けた健康長寿研究の情報発信

司会進行:健康長寿センター長 池田 光徳

① 「土佐市と高知県立大学の連携事業『とさっ子健診』のデータ分析から考える」

看護学部 准教授 佐東 美緒

専門分野 小児看護学

研究分野 医療的ケアが必要な在宅療養中の子どもと家族の災害に備えた協働支援プログラムの開発・ヤングケアラーとその家族レジリエンスを高める看護ガイドラインの作成・子どもの保健行動を促進するための支援の検討ーとさっ子健診の結果を踏まえてー

② 「認知症の備え、そして予防の可能性」

社会福祉学部 准教授 矢吹 知之

専門分野 認知症(認知症カフェ、家族支援、地域ケアプログラム)

研究分野 認知症カフェの普及・促進、効果測定に関する研究・認知症の人と家族の一体的支援プログラム科の開発(ミーティングセンター・サポートプログラムの開発)・家族介護者の虐待未然防止に関する研究・認知症の人を介護する家族への支援方法に関する研究・認知症フレンドリー社会の構築に関する研究

③ 「健康維持のために適正なリン摂取量を把握する取り組みと課題」

健康栄養学部 准教授 鈴木 麻希子

専門分野 基礎栄養学、応用栄養学、分子病態栄養学

研究分野 卵アレルギーに関する研究・高脂肪食が脳内代謝に及ぼす影響・加工食品中のリンの定量・乳がん細胞におけるたんぱく質アルギニンメチル基転移酵素(PRMT4)の役割

地域に学ぶ、学生が学ぶ

司会進行:地域教育研究センター長 清原 泰治

① 「地域の活性化と学生の成長が響き合うまちづくりー支え合い、補い合う地域共生社会ー」

社会福祉学部 教授 田中 きよむ

専門分野 地域福祉論、社会保障論、公的扶助論、福祉行財政と福祉計画、福祉NPO論、権利擁護論

研究分野 社会保障制度の公共性と持続可能性の両立に向けたシステム研究・アマルティア・センの福祉経済理論に基づく社会保障制度の再構築・地域福祉(活動)計画に基づく住民参加型地域づくりの主体性形成要因・「小さな拠点」を軸とする共生型地域づくりの形成要因と持続モデル・ホームレスの把握・支援方法に関する研究

② 「いただきます!地域からの栄養」

健康栄養学部 准教授 島田 郁子

専門分野 給食経営管理

研究分野 食形態の工夫による高齢者の栄養改善・イスラム教徒の断食による生活リズムの変化とその修復・管理栄養士が目指す給食経営管理システムの構築・災害時の食事対応(炊き出し・弁当等)・地域産物を活用したレシピ・弁当の開発・民族ごとの幸福度の違いについて

③ 「地域住民と学生による地域の魅力の再発見ー地元学からの視座を中心にー」

地域教育研究センター 准教授 秋谷 公博

専門分野 社会学、開発社会学、まちづくり

研究分野 アジアの都市貧困層によるネットワークを通じたまちづくりに関する研究・コンテンツを活用した観光まちづくりに関する研究・TBL及びPBLを活用したアクティブ・ラーニングの教育効果に関する研究

ポストコロナの国際交流

司会進行:国際交流センター長 高西 成介

① 「高知県立大学の国際交流の現状と課題」

国際交流センター長 高西 成介

専門分野 中国古典文学

研究分野 六朝から唐宋にかけての文言小説研究・日中比較文学

② 「ポストコロナにおける大学の国際交流事業についての具体的な取り組みと課題について」

国際交流課長 加納 聖士

③ 個別相談

国際交流センター長 高西 成介
国際交流課長 加納 聖士

国際交流センターは、学生教育と学術研究の活動のグローバル化と国際連携を推進していくために、地域社会のグローバル化に伴う課題についても地域と連携して取り組んでいます。お気軽にご相談ください。

S C H E D U L E

9:00	◆Zoom入室開始
9:15～	◆第1部:全体報告会
	開会・ご挨拶
	高知県立大学の『域学共生』の取り組みについて
9:35～	◆第2部:事例発表会
	ブースの説明
9:40～	① 事例発表
10:20～	② 事例発表
11:00～	③ 事例発表
	各ブースごと、ディスカッションや質疑応答など

Zoomについて

【事前の準備・確認事項】

- パソコン、スマートフォン、タブレットのいずれかを利用でき、インターネット環境が整っていることが必要です。
※カメラが映らない、音が出ない、インターネットに接続できないなどシステムや環境上のフォローはできません。
- Wi-Fi 環境をご用意いただくことをおすすめします。
※スマートフォン、タブレットでWi-Fi 環境下で使用できない場合、別途パケット通信料が発生します。通信料は自己負担となります。
- スマートフォンやタブレットの場合は、Zoomアプリをインストールしておいてください。
事前に、Zoomの最新バージョンに更新していただきますようお願いいたします。
(モバイルアプリはバージョン5.3.0以降であればブレイクアウトルームに参加可能です。)

【開催当日】

- 申込みをされた方には、申込み時に入力されたメールアドレスに Zoom 参加に必要な接続URL・ミーティング ID・パスワードをお送りしますので、各自で接続してください。
※URL等は他者に漏らさないようお願いします。
- Zoom の表示名については、個人での参加の場合は、ハンドルネームで構いません。
団体・法人でお申し込みの場合は、団体名・法人名で表示してください。
- 録画、録音、撮影は禁止します。
- 第二部は、Zoomのブレイクアウトルーム機能を使用し、3ブースに分かれて、同時に配信します。
Zoom参加中に、ご自身で操作(選択)して、ご希望のブースに自由に移動していただけます。
(方法)ブレイクアウトルームをクリックし、ご希望のブースを選択してください。途中で別のブースに移動も可能です。

「域学共生連携拡大会議」は、県内地方公共団体及び関係団体等、多くの皆さまに向けて、本学と関係団体等との連携事例(連携可能な事例)を広く知っていただきたいと願って開催するものです。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

Zoom



Web事前申込
9/15
17時締切
参加費無料

お問い合わせ

高知県立大学地域教育研究センター

〒780-8515
高知市永国寺町2番22号 地域連携棟3F
Tel▶088-821-7125 Fax▶088-821-7126
Email▶aeru@cc.u-kochi.ac.jp



▲WEB募集ページ



▲研究者情報ページ

令和5年度 域学共生連携拡大会議

2023
域学共生
れんけい
拡大会議

日時

9月19日 Tue. 9:15-12:00

開催方法

Zoomを利用したオンライン開催

 高知県立大学